

株式会社谷口農場

北海道旭川市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「こだわりの生産からまごころの加工まで」をモットーとし、農産物の生産、加工品を販売

- 三健農業（大地・作物・人の健康づくり）の実践を通じてお客様の幸せな食生活へ貢献
- タブレット端末を活用した営農管理により、生産性の向上を図る取組
- ベトナムを中心に農業コンサルタントとして現地指導を行うなどノウハウを活かした海外展開

企業基本情報

所在地	北海道旭川市東旭川町共栄 255 番地
電話/FAX	0166-34-6699/0166-33-3048
URL	http://www.taniguchifarm.co.jp/
代表者	代表取締役社長 谷口 威裕
設立	1968年
資本金	5,000万円
従業員数	30人



会社概要

1968年の設立以降、旭川にてトマト、米を中心に生産、有機 JAS 認証を受けた自社工場にて加工、販売を行っている。販売を行っている製品はトマトジュース、甘酒を中心に、自社生産の農産物を利用した約 20 種類の自社工場で製造した加工品。商品ラインナップは無理に増やさずに品数を絞り、高い品質の製品を自社工場で製造して消費者に提供することにより、他社製品との差別化を図っている。



会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

有機野菜の生産、自社加工により健康と味の両面を追及

化学肥料を一切使わない有機トマトを 45 棟のハウスで生産している他、無農薬トマトを 15 棟のハウスで生産。生産したトマトを有機 JAS 制度の統一基準を満たした自社有機認証工場加工。

同社で有機野菜の生産、有機認証を受けた工場加工を行えるのは全国でも数社のみであり、直販を行っている企業としては最大規模。健康と味の両面の追及を行うことにより、付加価値の向上に資する取組を行っている。



自社工場で製造した製品

タブレット端末を活用した営農管理により、生産性向上を図る

よりよい作物の生産を行うべく、地元ソフトウェア業者と連携してクラウド型営農管理システム「しっかりファーム」のソフトを構築。タブレット端末でリアルタイムの農地情報、作業スケジュール、作業機械の現状を共有する他、作業履歴を蓄積することによりコスト管理を行い、改善点を洗い出すなど、生産性の向上を図る取組を行っている。



しっかりファームでの営農管理

また、将来的には加工製品の製造、出荷、物流までを一元的に管理できるよう更なる効率化に向けた取組を行っている。

ノウハウを活かした農業コンサルによるベトナムへの海外展開

現在ベトナムのダラットにおいて農業コンサルタント契約を締結、現地にて環境保全型農業（クリーン農業）の技術指導、農産品加工の製造指導など農業コンサルを行っている。また、旭川地域の産学官が連携し、ベトナムクアンニン省とベトナムでの事業展開に係る覚書を締結。ノウハウを活かし、現地野菜を利用した農産加工品の製造販売を行っていく予定。ベトナムでの海外市場への展開を図っている。



農業コンサルタント契約締結の様子

生産性向上

需要獲得

担い手確保